

記入上の注意

1 「推薦書（様式1）」について

(1) 「推薦団体名・長の職氏名」について

- ・学校法人等法人の場合は「法人名」及び「法人代表者職氏名」を記入し、法人代表者印を押印してください。個人立の場合は「学校（園）名」及び「設置者職氏名」を記入し、私印を押印してください。

(2) 作成部数について

- ・様式1から様式3まで、被推薦者1名ごとに個別に作成してください。複数人分の功績等をまとめて記載しないでください。

2 「功績及び経歴調書（様式2）」について

(1) 「氏名」及び「本籍地」について

- ・戸籍簿に登録されているとおり、楷書体で正確に記入してください。

(2) 「住所」について

- ・住民基本台帳に登録されている住所を記入してください。
- ・番地等も略することなく、「○番地」又は「○番○号」などと正確に記入してください。

(3) 「年齢」及び「在職月数」について

- ・令和5年5月3日現在のものを記入してください。
- ・1月に満たない端数が出る場合は、その日数が15日以上の際は1月とし、15日未満の際は0月として計算してください。

(4) 「職名」について

- ・「公職（主要職名）」は、「推薦すべき事績」の対象となる教育関係の主要な職名を記入してください。
- ・「その他」には、上記以外の役職等についている場合に、その職名を記入してください。

(5) 「功績内容」について

- ・「推薦すべき事績」に該当する項目を選び、○で囲んでください。

(6) 「推薦すべき事績」について

- ・様式の構成に従い、表彰に値する事績に関する取組内容、成果、範囲、期間、頻度、他者への影響等を、事例を挙げながら、具体的な説明によって、出来るだけ詳細に記入してください。
- ・被推薦者本人の自己評価ではなく、他者の客観的な視点で評価してください。
- ・抽象的な記載では、表彰に値する事績か否か判断が出来ないため、選考対象にならない可能性があります。
- ・判断に当たって参考となる資料があれば、併せて提出してください。

(7) 「**教育の経歴**」について

- ・教育に携わった全ての経歴について、「職名」「在職期間」及び「在職年月数」を明記した上で記入してください。
- ・非常勤の期間は在職期間に算定されません。非常勤の期間がある場合は、必ずその旨を記入してください。
- ・なお、推薦日現在、非常勤の方は推薦対象外です。

(例) ○○県立○○高等学校講師（非常勤）

(8) 「**団体その他経歴**」

- ・関係団体やその他の経歴を記入してください。

(例) 大阪府私立○○学校連合会理事

(9) 「**賞罰**」について

- ・国、自治体及び団体等から表彰を受けている場合は、「受賞年月日」「表彰者」及び「受賞内容」を記入してください。

3 「**道路交通法違反等による罰金刑の有無調書（様式4）**」について

(1) 「**推薦団体名・長の職氏名**」について

- ・「推薦書（様式1）」と同じ要領で記入・押印してください

(2) 交通反則通告制度の適用を受けた反則

- ・交通反則告知書（いわゆる「青切符」）による反則金納付は記入不要です。

4 注意点

- ・例年、**様式の改変、必要事項の記載漏れ、年齢・住所・本籍地・在職年月数などの誤りが数多く見受けられます。**
- ・記載内容に誤りがないか、本府への提出前に組織内で必ずご確認ください。

以上